

自治医科大学看護師特定行為研修
研修生の新型コロナウイルス感染症予防および感染時の
本試験・実習への対応について（第12報）

新型コロナウイルス感染予防対策につきまして、自治医科大学看護師特定行為研修センターでは本試験や実習に参加するにあたって、下記の通りルールを定めました。

判断に悩む状況など懸念事項がある場合には、早めに研修センターにご連絡ください。

1. 来学までの1週間以内に発熱、全身倦怠感、気道症状等がないこと

***健康日記アプリ「らくらく健康観察」にて、来校1週間前から体温等を報告する
未報告の場合、試験や実習への参加が認められない**

報告後の体調変化や、新型コロナウイルス感染症等の検査結果が陽性だった場合

→ 速やかに研修センターへ連絡する（本試験や実習の日程調整等可能な限り対応するため）

2. 日常生活および業務、来校に伴う移動において感染予防対策を徹底すること

基本的に、大学校内、附属病院内でも、マスク着用、3密にならない等の感染予防対策を行うこと

3. 大学・両附属病院に来る最低1週間は基本的な感染予防対策を実施の上、下記行動指針に従うこと

① 国内・国外旅行は移動先の要請内容及び感染拡大状況を踏まえて判断する

② 家族以外との会食は長時間を避け、大声を出さないようにする（大人数の会食への参加は慎重に判断する）

③ カラオケやライブハウス、パチンコ店など3つの密が発生する蓋然性が高い施設の利用を控える

④ イベント等の参加の際は基本的な感染対策を徹底する

4. 医療機関や高齢者施設等に勤務している方へのお願い

① 勤務中に標準予防策をはじめとした感染対策を徹底する

② 新型コロナウイルス感染症のワクチンを可能な限り接種する

③ 勤務する医療機関等で院内感染がないか、終息宣言していることを確認する

④ 勤務する医療機関等で院内感染が生じた場合は、迅速に研修センターに報告する